

2020年7月22日

AAR Japan [難民を助ける会]
九州豪雨（令和2年7月豪雨）被災者支援について

【活動の背景と現在の支援について】

2020年7月上旬の九州豪雨（令和2年7月豪雨）は、熊本県だけで死者65人に上る甚大な被害をもたらし、その後も大雨の被害が広範囲に及んでいます（死者77人／7月20日現在：内閣府）。最も被害が大きかった熊本県内では、球磨川などの氾濫によって家屋の流出・浸水が相次ぎ、最大時136万人に避難勧告が発令されました。また、多数の障がい者施設が浸水し、設備や什器類、送迎用車両の水没・流出の被害を受けたうえ、施設利用者や職員の自宅が被災したケースも多く、施設運営を中断せざるを得ない状況にあります。

AAR Japanは協力団体と連携して、発生直後の7月5日に同県内の避難所で炊き出しを開始し、9日以降は障がい福祉施設や保育園に衛生用品、清掃用具、大型扇風機（浸水した床の乾燥用）などの緊急支援物資を届けました。炊き出しは避難所3カ所、支援物資提供は6カ所（7月20日現在）で、今後ニーズに応じて支援対象を拡大する見込みです。

【予算】約2,500万円（今後の調査により増額の可能性あり）

【事業期間】2020年7月～2021年3月（予定）

支援の現場から 写真④熊本県天草市の障がい者施設に支援物資提供 ⑤八代市での炊き出し



炊き出しでは、協力企業と独自開発した栄養バランスが良く食べやすい「避難所メニュー」が大好評です。緊急支援物資をお届けした施設では「被災して途方に暮れていたところ、復旧作業に役立つ支援をしてもらって感謝している」などの声が多数寄せられています。

特定非営利活動法人 難民を助ける会（AAR Japan）

担当：吉澤有紀

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 7F

電話：03-5423-4511 E-mail：pubad@aarjapan.gr.jp（広報）